

市立四日市病院では脳血管内治療をやっています！

市立四日市病院 脳神経外科では13年前から脳、脊髄の病気を切って治すだけでなく、体を切らずにカテーテルという細い管を使って血管の中から治療しています。この方法を脳血管内治療と呼んでいます。最近ではテレビなどで脳血管内治療についてよく取り上げられていますので、ご存知の方も多いことでしょう。治療している病気としては、くも膜下出血の原因となる脳動脈瘤、脳腫瘍を栄養する血管の閉塞、脳や脳の表面の硬膜、脊髄の血管奇形の閉塞（塞栓術）、脳梗塞の原因となる脳血管の狭窄、閉塞を治す（血栓溶解術、血管拡張術、ステント留置術）などがあります。脳血管内治療は体に負担は少ないのですが、比較的高度な技術が必要なため、学会が専門医、指導医を指定しています。四日市病院には専門医、指導医が常勤していますので、緊急を要する患者さんや治療が難しい患者さんにも直接治療、アドバイスを行うことができます。過去12年間の治療実績を下の表に示します。

年度	1995	1996	1997	1998	1999	2000	2001	2002	2003	2004	2005	2006
脳動脈瘤	8	9	18	11	18	25	15	18	17	17	18	25
脳動静脈奇形など	5	3	10	7	4	5	8	2	1	3	2	2
血行再建術	9	7	15	10	11	14	8	14	18	22	24	26
硬膜動静脈瘻	4	11	7	6	6	8	6	8	10	3	9	2
腫瘍塞栓	4	4	7	12	8	13	5	16	6	14	7	7
その他	0	1	2	5	2	1	2	1	2	4	1	2

最近では脳ドックで脳動脈瘤が発見されたり、脳の血管が狭いなどと指摘されてお悩みの方も増えております。身近かな病院にも脳血管内治療を行っている専門医、指導医は常勤していますので、どうぞお気軽にご相談ください。過去の治療実績をふまえて、できるだけ具体的にお答えしたいと考えております。市立四日市病院 脳神経外科に受診していただければご相談にお答えすることができます。よろしく願いいたします。

市立四日市病院 脳神経外科、脳神経血管内治療科 中林規容